

2022年度事業計画書（特定非営利事業分）
（2022年4月1日～2023年3月31日）

特定非営利活動法人札幌チャレンジド

1. 事業実施の方針

2022年度は、中期経営計画2024（2022年度～2024年度）の初年度として、できることから着実に実施していく。

《中期経営計画2024 重点ACTIONプラン》

1. 世の中にまだ無い新たなタイプの就労継続支援事業所の開設（カレッジ型就労継続支援） → 2023年4月目標
2. 高等支援学校からの実習生の受け入れ拡大（移行・就労）
3. 視覚障がい者支援（PC講習・就職支援）の継続・充実
4. 放課後デイのコース設定（興味探求コース・キャリアデザインコース） → 2022年度中
5. A型事業における新規分野開拓（アノテーション、メタバース等）
6. 福祉を学ぶ大学生の現場実習機会の拡大（移行・放課後デイ）
7. 高等支援学校のインターンシップ・訪問講習の継続実施（就労・講習）
8. 放課後デイの療育的側面の充実に向けた研修・支援機関との連携強化
9. 視覚障がい者の就職支援の為の新たな枠組みの設立
10. 広報ACTIONプランの実行

2. 事業の実施に関する事項

- ① 就労継続支援（A型）サービス事業
就労継続支援（A型）サービス事業を継続拡大します。
新規案件の開拓に注力します。
- ② 就労移行・定着支援サービス事業
年間、5人以上の就職を実現します。
就職後、長く定着できる人材育成を行います。
- ③ パソコン講習事業
定期的にパソコン講習を開催します。
放課後等デイサービスの講習内容を充実させ、講習のクオリティを高いレベルで維持します。
- ④ 行政からの受託事業
 - 札幌市障がい者ICTサポートセンター事業
 - 札幌市パソコンボランティア派遣事業

⑤ 広報普及・情報発信活動

広報 ACTION プランを着実に実施します。

⑥ 新型コロナウイルス対策

引き続き、新型コロナウイルスへの万全な対策を実行します。

以上

2022年度事業計画書（その他の事業分）
（2022年4月1日～2023年3月31日）

特定非営利活動法人札幌チャレンジド

該当なし

以上